



Satoyama Days

9月号

夏のピークは過ぎましたが、まだまだ厳しい暑さが続きます。今月号では下田市と連携協定を結んでいる玉川大学による演劇公演の様子をお届けします。

身近な場所で本物の舞台芸術を… 「玉川大学パフォーミング・アーツ・プロジェクト シバイノタカラバコ2026下田巡回公演」が稲梓に！



玉川大学芸術学部演劇・舞踊学科による演劇の下田市巡回公演が行われ、8月31日（月）は稲梓基幹集落センターにて、稲梓小学校全校児童約40名を対象に「さらって行ってよピーターパン」が上演されました。この公演は、下田の子どもたち、地域の人々が芸術に身近に触れる機会を設けるため、令和7年度より下田市と玉川大学の共催により実施しています。今年度も市民文化会館と基幹集落センターを会場として、5日間にわたり学校公演と一般公演を行い、多くの人が演劇を楽しみました。



～下田市と玉川大学～

下田市では、教育・文化等さまざまな分野において相互に協力し、地域の発展と人材の育成に寄与することを目的に、平成28年（2016年）に玉川大学と連携協定を結んでいます。協定締結10周年となる今年度は各種記念事業の実施を予定しています。



フジバカマの開花近づく

秋の七草の一つでもあり、「下田市美しい里山づくり事業」で苗の配布会を行ったフジバカマの開花が9月頃から始まります。少し涼しくなったこの時期に身近な草花を観察してみてはいかがでしょうか。

問い合わせ先

稲梓地域まちづくり協議会（下田市役所 企画課内）



0558-22-2212



kikaku@city.shimoda.lg.jp